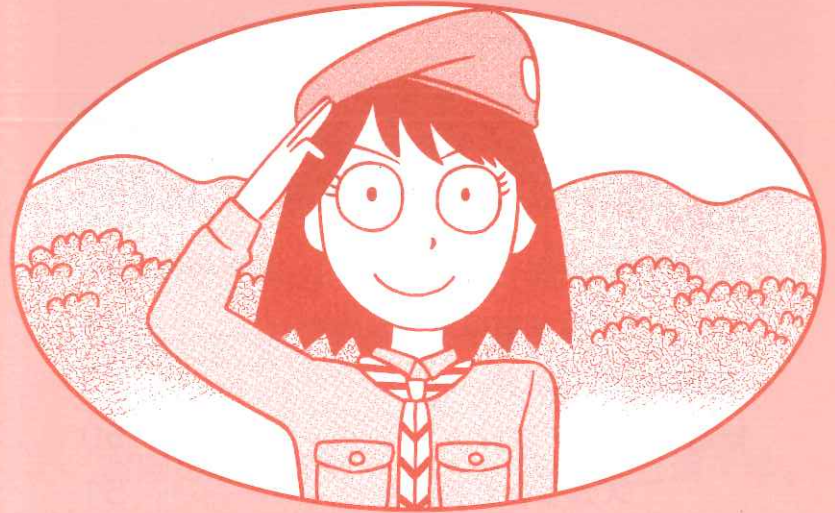


# 大谷スカウト 子ども手帳



## 目次

わたしたちの <sup>しんしゅう</sup> 真宗について	3
やくそくときまり	4
おシャカさまとその <sup>おし</sup> 教え	9
親鸞 <sup>しんらん</sup> さまとその <sup>おし</sup> 教え	19
正しい <sup>ただ</sup> おまいりのしかた	29
ぶっきょうぎょうじについて	32
仏 <sup>ぶつ</sup> 典 <sup>てん</sup> 童話 <sup>わ</sup> ①	36
仏 <sup>ぶつ</sup> 典 <sup>てん</sup> 童話 <sup>わ</sup> ②	40
リーダーと <sup>ほごしゅ</sup> 保護者 <sup>みな</sup> の皆さまへ	44
食前 <sup>しょくぜん</sup> ・食後 <sup>しょくご</sup> の <sup>ことば</sup> 言葉	48
讃歌 <sup>さんか</sup> 「みほとけは」	50
「スカウト <sup>おおたに</sup> 大谷」	51
三 <sup>さん</sup> 帰 <sup>き</sup> 依 <sup>え</sup>	52
恩 <sup>おん</sup> 徳 <sup>とく</sup> 讃 <sup>さん</sup>	53
正 <sup>しょう</sup> 信 <sup>しん</sup> 偈 <sup>げ</sup>	77
真 <sup>しん</sup> 宗 <sup>しゅう</sup> 宗 <sup>しゅう</sup> 歌 <sup>か</sup>	79

## わたしたちの<sup>しんしゅう</sup>真宗について



わたし ほんざん しんしゅうほんびょう ひがしほんがんじ  
 私たちの本山 真宗本廟(東本願寺)は、  
 きょうと えきまえ からすまどおりしちじょう  
 京都駅前<sup>の</sup>烏丸通七条にあります。

しゅうは しんしゅうおおたに は  
 ◇宗派のなまえは ……真宗大谷派です。

ほんぞん あみだにょらい  
 ◇ご本尊は ……阿弥陀如来  
 (南無阿弥陀仏) です。

しゅうそ しんらん  
 ◇宗祖のおなまえは ……親鸞さまです。

# ボーイスカウト

## ビーバースカウト

### やくそく

ぼく（わたくし）はみんなとなかよくします  
ビーバー隊のきまりをまもります

### きまり

- 1 ビーバースカウトは げんきにあそびます
- 2 ビーバースカウトは ものをたいせつにします
- 3 ビーバースカウトは よいことをします



## カブスカウト

### やくそく

ぼく（わたくし）はまじめにしっかりやります  
カブ隊のさだめをまもります

### さだめ

- 1 カブスカウトは すなおであります
- 2 カブスカウトは 自分のことを自分でします
- 3 カブスカウトは たがいに助けあいます
- 4 カブスカウトは おさないものをいたわります
- 5 カブスカウトは すすんでよいことをします

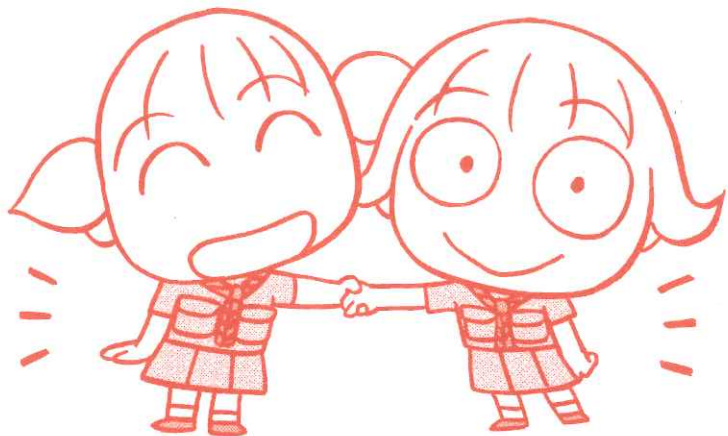


# ガールスカウト

## テンダーフット

### やくそく

わたくしは ガールスカウトです  
わたくしは よくみて よくききます  
そして みんなと なかよくします



# ブラウニー



### やくそく

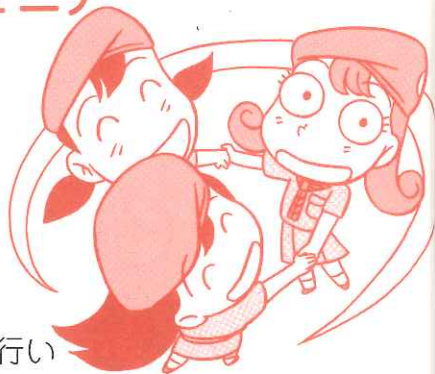
私は

仏に対するつとめを行い  
地域と国と世界への責任を果たし  
人に役立つことを心がけ  
ガールスカウトのおきてを守ります

### おきて

- 1 私はいつも明るく、勇気もちます
- 2 私はいのちあるものを大切にします
- 3 私はすべての人の友達となり、  
他のガールスカウトとは姉妹です

## ジュニア



### やくそく

私は

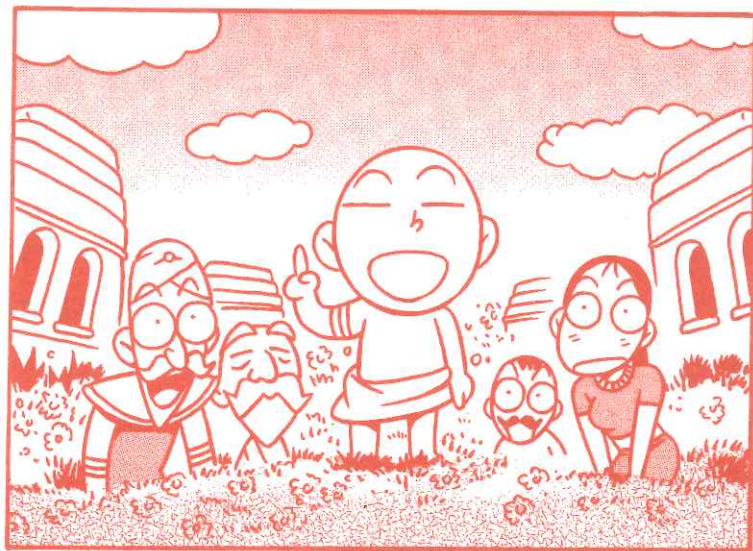
仏に対するつとめを行い  
地域と国と世界への責任を果たし  
人に役立つことを心がけ  
ガールスカウトのおきてを守ります

### おきて

- 1 私はいつも明るく、勇気もちます
- 2 私はいのちあるものを大切にします
- 3 私はすべての人の友達となり、  
他のガールスカウトとは姉妹です
- 4 私は礼儀を正しくします
- 5 私は時間と資源を大切に使います
- 6 私は自分で考え行動します
- 7 私は言葉と行いに責任もちます
- 8 私は誠実であるように務めます

## おシャカさまとその教え<sup>おし</sup>

【たんじょうについて】 仏教<sup>ぶつぎょう</sup>はおシャカさまの教え  
によってはじまりました。おシャカさまは、今から  
約2500年前の紀元前<sup>きげんぜん</sup>463年、インドのシャカ族の  
王子さまとして、シュッドーダナ王とマーヤー夫人<sup>ぶにん</sup>  
とのあいだに生まれました。その姓<sup>せい</sup>はゴータマで、  
名はシッダールタ<sup>さと</sup>といひます。お覺り<sup>さと</sup>を開かれた後





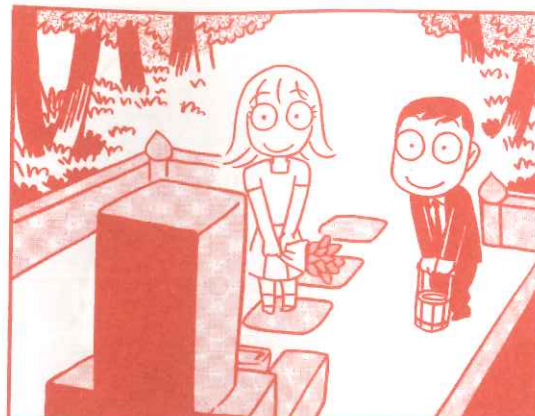
しゅしょうえ（修正会） 1月1日～7日

あたらし<sup>あたら</sup>とし<sup>とし</sup>をむかえて、「ことし<sup>ことし</sup>もまた<sup>ただ</sup>正しい<sup>き</sup>おしえを聞いていきま<sup>ま</sup>す」とちか<sup>ほとけ</sup>います。仏さまにおまいりするの<sup>しぶんがって</sup>は自分勝手なおねがいを<sup>ま</sup>することではありませ<sup>ん</sup>。



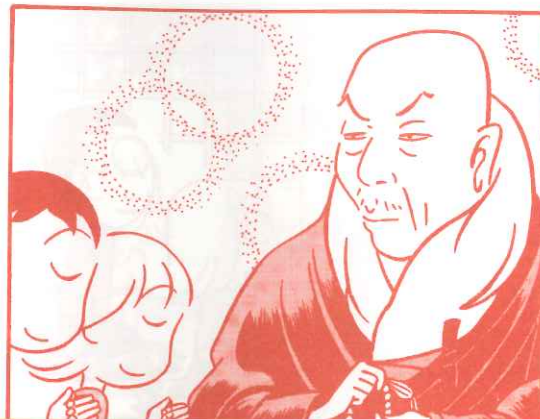
ねはんえ（涅槃会） 2月15日

おシャカさまがおなくなりになった<sup>ひ</sup>日<sup>び</sup>です。ほんとうの<sup>い</sup>生き方<sup>かた</sup>をおしえて<sup>ま</sup>くださっているおシャカさまをしのびま<sup>し</sup>ょう。



ひがんえ（彼岸会） 春と秋にあります。

あつ<sup>あつ</sup>さむ<sup>さむ</sup>もひがんまで、<sup>いちねんじゅう</sup>とうように一年中<sup>ちゅう</sup>でいちばん<sup>ご</sup>すごし<sup>や</sup>や<sup>ま</sup>すい<sup>ま</sup>時<sup>とき</sup>で、<sup>せかい</sup>仏さまの世界<sup>じょうど</sup>（お浄土）を<sup>おも</sup>思って、<sup>ま</sup>仏さまのおしえを<sup>き</sup>聞きま<sup>し</sup>ょう。



しんらんしょうにんごたんじょうえ（親鸞聖人御誕生会） 4月1日

しんらん<sup>しんらん</sup>さまがお生まれ<sup>ひ</sup>になった日<sup>び</sup>です。親鸞<sup>にんげん</sup>さまは、<sup>ただ</sup>仏さまの正<sup>ただ</sup>しいおしえ<sup>ま</sup>によって人間<sup>にんげん</sup>として<sup>ま</sup>生まれたよろこび<sup>ま</sup>をおしえて<sup>ま</sup>くださ<sup>ま</sup>っています。生ま<sup>ま</sup>れたことをよろこぶ<sup>ま</sup>ことのできる人間<sup>にんげん</sup>になりま<sup>し</sup>ょう。

在 <small>ざい</small> ニ	法 <small>ほう</small> 一	南 <small>な</small> 一	○ 歸 <small>き</small> ニ
世 <small>せ</small> 一	蔵 <small>ぞう</small> 一	無 <small>む</small> 一	命 <small>みょう</small> 一
自 <small>じ</small> 一	菩 <small>ぼ</small> 一	不 <small>ふ</small> 一	無 <small>む</small> 一
在 <small>ざい</small> ニ	薩 <small>さ</small> 一	可 <small>か</small> 一	量 <small>りょう</small> 一
王 <small>おう</small> 一	因 <small>いん</small> ニ	思 <small>し</small> 一	寿 <small>じゅ</small> 一
ツ 仏 <small>ぶつ</small> ニ	位 <small>い</small> 一	議 <small>ぎ</small> 一	如 <small>にょ</small> 一
所 <small>しょ</small> 一	時 <small>じ</small> 一	光 <small>こう</small> 一	来 <small>らい</small> ニ

超 <small>ちよう</small> 一	建 <small>こん</small> ニ	上 国 <small>こく</small> ニ	觀 <small>と</small> 一
ツ 発 <small>ほつ</small> ニ	立 <small>りゅう</small> 一	土 <small>ど</small> 一	見 <small>けん</small> ニ
希 <small>け</small> 一	無 <small>む</small> 一	人 <small>にん</small> ニ	諸 <small>しょ</small> 一
有 <small>う</small> 一	上 <small>じよう</small> 一	天 <small>てん</small> ニ	仏 <small>ぶつ</small> 一
大 <small>だい</small> ニ	殊 <small>しゅ</small> 一	之 <small>し</small> 一	淨 <small>じよう</small> 一
弘 <small>ぐ</small> 一	勝 <small>しょう</small> 一	善 <small>ぜん</small> ニ	土 <small>ど</small> 一
誓 <small>ぜい</small> ニ	願 <small>がん</small> ニ	惡 <small>まく</small> ニ	因 <small>いん</small> ニ

正しょう 信しん 偈げ  
 ( 同どう 朋ほう 奉ほう 讚さん )